



ゆめに向かう『やる気』ゆめをかなえる『本気』何度でもやり直す『根気』

## 輝け！口石っ子 佐々町立口石小学校 学校便り

令和4年2月2日 31号 文責 校長 岩下裕之介

### ハッピーな話

一年のうちで一番寒い月を迎えました。この時期は、まだ寒さが残っていて、衣（きぬ）を更に着る（重ね着をする）季節ということで、「衣更着」と書き、「きさらぎ（如月）」と言われるようになったそうです。そんな寒さにも負けずに、毎日子どもたちが元気に登校できるようにサポートしていただいている保護者・地域の皆様に、心より感謝申し上げます。

また、新型コロナウイルスオミクロン株の感染第6波が大きく拡大する中、学校ではこれまで以上に緊張感をもって、手洗い・マスク・換気に気を付けながら教育活動を行っているところです。保護者の皆様には、ご家庭での基本的な感染対策や健康観察などでも、いろいろとご協力いただきありがとうございます。

そうした中、とてもありがたい話がありましたので紹介させていただきます。

#### （その1） ハッピーアンブレラ

地域の方から、口石小学校へ傘の寄贈がありました。急な雨で傘をささずに濡れて帰る高学年の子どもを見かけたのがきっかけのことでした。口石小学校の貸し傘は、たくさんあるのですが、高学年にはいささか小さいのも事実です。今回、寄贈していただいた傘の数は44本。晴れの日でも、雨の日でも、その日その日を前向きに過ごせるきっかけになるとの思いから「ハッピーアンブレラ」と名付けました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。地域の方に温かく見守ってくださっている口石っ子は幸せものです。



#### （その2） ハッピー大根

1月に4年生が佐々町農業体験施設で「大根の収穫」を予定していたのですが、新型コロナウイルス感染症の急激な拡大で実施できなくなってしまいました。大切な校外学習の機会が無



くなってしまう残念に思っていたところ、施設の皆様のご厚意で大根を掘って届けていただきました。寒い中、少人数での大根ひきは大変な作業だったと思います。心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

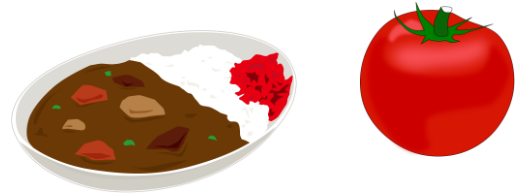
## かわいいお客さん

1年生の子どもたちが、国語の学習の一環で、校長室にインタビューに来てくれました。校長室に入って質問するだけでも緊張すると思いますが、愛コンタクトをしっかりと、きちんとした話し方でインタビューができる1年生の姿を見て、「さすがは、もうすぐ2年生！」と思いました。ちなみに、質問は以下のような内容でした。

**Q 1 : 好きな給食は何ですか？**

A 1 : カレーです。

小さい頃から、カレーとトマトが大好きです。



**Q 2 : 学校で好きな場所はどこですか？**

A 2 : 表彰コーナーです。口石小学校には、こんなにたくさんの子どもたちががんばっているの  
がわかるからです。

**Q 3 : 口石小学校の良い所は何ですか？**

A 3 : 授業中、先生の話をよく聞いて、勉強をがんばっている「勉強名人のお友だち」が、たくさんいるところが良いところです。授業中、校長先生と目が合った時、にっこり笑顔で「がんばってますよ。」と、目で合図を送ってくれるのもうれしいですね。

**Q 4 : どんな口石っ子になってほしいですか？**

A 4 : 口石小学校には、勉強名人やあいさつ名人、くつな  
らべ名人など、すごい技を持っている人がたくさん  
います。自分が得意なことで、誰かを助けたり、勇  
気づけたりする。そんな口石っ子になってほしいで  
す。

